

## 諮 問 事 項

### 諮問第 1 号 果樹優良品種の改廃について

#### 1 おうとう「山形C12号（やまがた紅王）」を優良品種に編入する。

##### 【諮問の内容】

##### 品種特性

- ・山形県農業総合研究センター園芸農業研究所において育成した品種である。
- ・「紅秀峰」を種子親（母）とし、「レーニア」と「紅さやか」の交雑系統を花粉親（父）とした品種である。
- ・開花期は「紅秀峰」とほぼ同時期で、「佐藤錦」よりも4日程度早い。
- ・収穫期は6月下旬頃で、「佐藤錦」の収穫期後半から「紅秀峰」の収穫期までとなる。
- ・果実の果形は、腎臓形で、果重は11～12グラムと大玉である。
- ・果肉色は白色であり、裂果は少ない。糖度は20度程度であり、酸味がやや少なく、果肉が硬く、食味良好である。県内一円に適する。

##### 編入の理由

- ・「山形C12号」は平成30年秋から苗木販売を開始している。令和2年までの苗木供給本数は、約24,000本（推定栽培面積：120ha）であり、県内全域に導入が進んでいる（令和2年12月末現在）。
- ・やまがた紅王の早期のブランド化については、第4次山形県総合発展計画や次期戦略でも主要施策の1つとして位置付けられていることから、果実の販売開始前（令和4年先行販売）であるが、優良品種に編入する。

## 諮問第2号 飼料作物優良品種の改廃について

1 飼料作物「ペレニアルライグラス ジャイアント」を優良品種から除外する。

### 【諮問の内容】

飼料作物「ペレニアルライグラス ジャイアント」は、種子が供給されなくなったことから、優良品種から除外する。

2 飼料作物「トールフェスク ホクリョウ」を優良品種から除外する。

### 【諮問の内容】

飼料作物「トールフェスク ホクリョウ」は、種子が供給されなくなったことから、優良品種から除外する。